

令和5年度第1回草加市立図書館協議会会議録（概要版）

1 開催日時

令和5年7月13日（木）午後1時30分から午後3時30分まで

2 開催場所

草加市立中央図書館 4階多目的ホール

3 出席者の氏名

(1) 委員 11人

青柳伊佐雄委員長、橋本奈津子副委員長、帆玉敬一委員、遠藤淳一委員、
宇田川直孝委員、田原節子委員、仲村圭子委員、渡邊恒一委員、
関根祐子委員、加藤範子委員、井上靖代委員

(2) 事務局 5人

鈴木中央図書館長、松本副館長(兼)庶務係長、長澤専門員、黒田主事、
鎗田主事

4 議事

- (1) 令和4年度草加市立中央図書館事業報告について
- (2) 令和5年度草加市立中央図書館事業計画について
- (3) 第二次草加市子ども読書活動推進計画素案について
- (4) その他

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者数

なし

7 審議の概要

(1) 令和4年度草加市立中央図書館事業報告について

「資料1 令和4年度草加市立中央図書館事業報告」「資料1-2 令和4年度草加市立中央図書館事業計画の重点取組達成状況について」を用いて説明を行う。

(2) 令和5年度草加市立中央図書館事業計画について

「資料2 令和5年度草加市立中央図書館事業計画」を用いて説明を行う。

(3) 第二次草加市子ども読書活動推進計画素案について

「資料3 第二次草加市子ども読書活動推進計画（素案）」を用いて説明を行う。

(4) その他

「資料5 第二次草加市子ども読書活動推進計画策定スケジュール」を用いて説明。

令和5年度第2回図書館協議会は令和5年11月16日に開催する予定である旨説明。

第二次子ども読書活動推進計画（素案）に係るご意見やご質問があれば令和5年7月21日までに電子メールや書面等で事務局までお寄せいただきたい。

8 主な意見

(1) 令和4年度草加市立中央図書館事業報告について

○どこの図書館でも在住者を母数にした場合には実績値（市民1人あたりの年間貸出数）はかなり下がるのが一般的なので、登録者数を母数として登録者1人あたりの年間貸出数を計算して並べてみると、在住していても図書館を利用していない人が多ければ、PR不足ということがわかり、次の戦略が立てられる。次回は、「市民1人あたりの年間貸出数」を出すのと並行して「登録者1人あたりの年間貸出数」を計算することをお勧めする。（委員）

(2) 令和5年度草加市立中央図書館事業計画について

○外国語で図書館案内を作成する際には、居住している外国人が日常使用している言語を調査してからのほうが良い。また、通訳アプリを窓口に備えたほうが良いのではないか。（委員）

○英語や中国語などの特定の言語にこだわらず多言語に対応していくことも必要だと思う。事業計画の中身をどうしたら充実させることができるのか、その結果をもって次年度以降の図書館の発展に繋げることができる。（委員）

○中学生・高校生の読書活動を推進するに当たり、中学校・高校の司書及び図書委員と連携して取り組んだほうがよい。（委員）

○日本語を母語としない児童・生徒は日本語を覚えるのが難しく会話を成立させることで精いっぱい読書までつながらない状況にある。（委員）

○中学生・高校生による中央図書館の利用が増えるのはよいことだが、一般の方も利用しやすいように工夫していただければよい。（委員）

(3) 第二次草加市子ども読書活動推進計画素案について

○館内案内表示にはピクトグラムを使った方がよいと思う。また、中央図書館が、学校の「調べ学習」を支援するためにやるべきことは、中学生や高校生向けのパスファインダーを作ることである。（委員）

○ボランティア団体も高齢化してきており、なかなか新しいボランティアメンバーが集まらないという現状を抱えている。地域文庫等を把握していただくとともに、そこから抱えている問題も取り上げていただきたいと思う。また、図書館から積極的にボランティア活動のアピールや、新しいボランティアメンバーの募集も掲げていただけたらよいと思う。（委員）